



Think Automation and beyond...

2018年3月期 第1四半期

(2017年4月1日～2017年6月30日)

決算ご説明資料

決算発表日:2017年7月28日

IDEC株式会社

代表取締役会長兼社長 船木俊之

証券コード:6652

1. 2018年3月期 第1四半期 連結業績概要

1.1 連結決算のポイント



売上

■ 売上高 143億円(前年同期比 +53.2%)

- 主力の制御用操作スイッチなどのHMI機器や安全関連機器に加え、プログラマブルコントローラや自動認識機器などのオートメーション機器が伸長
- 2017年3月に買収が完了したAPEMグループの売上が当期より寄与したことから、主に欧州において制御用操作スイッチやジョイスティックなどの売上が増加

利益

■ 営業利益 15億円(前年同期比 +237.6%)

■ 経常利益 21億円(前年同期比 +527.6%)

■ 四半期純利益※ 18億円(前年同期比 +946.3%)

- 収益性の高い制御用操作スイッチなど、主力製品の売上が増加
- 円安による為替差益の計上などにより、営業利益は前年同期比約10.3億円増加、経常利益は前年同期比約18億円増加、四半期純利益は前年同期比約16.3億円増加(APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約2.5億円を含む)

※(親会社株主に帰属する四半期純利益)

上記業績を踏まえ、第2四半期(累計)と通期業績予想を修正【P14~18参照】

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-1



2018年3月期 第1四半期 業績概要

(単位:百万円)	18.3月期 1Q			17.3月期 1Q	
	実績	対売上比	前年同期比	実績	対売上比
売上高	14,344	100.0%	+ 53.2%	9,361	100.0%
売上総利益	6,308	44.0%	+ 60.9%	3,920	41.9%
販売費及び一般管理費	※ 4,837	33.7%	+ 38.8%	3,484	37.2%
営業利益	1,470	10.3%	+237.6%	435	4.7%
経常利益	2,148	15.0%	+527.6%	342	3.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,807	12.6%	+946.3%	172	1.8%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	59.71円	—	+54.00円	5.71円	—
USDレート (円)	111.10円		2.94円	108.16円	—
EURレート (円)	122.26円		0.21円	122.05円	—

※APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約2.5億円を含む

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-2



四半期別 業績概要

(単位:百万円)	17.3月期								18.3月期		
	1Q(4月~6月)		2Q(7月~9月)		3Q(10月~12月)		4Q(1月~3月)		1Q(4月~6月)		
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	前年同期比
売上高	9,361	100.0%	10,896	100.0%	10,694	100.0%	12,474	100.0%	14,344	100.0%	+ 53.2%
売上総利益	3,920	41.9%	4,464	41.0%	4,420	41.3%	5,221	41.9%	6,308	44.0%	+ 60.9%
販売費及び一般管理費	3,484	37.2%	3,398	31.2%	3,741	35.0%	3,855	30.9%	※4,837	33.7%	+ 38.8%
営業利益	435	4.7%	1,066	9.8%	679	6.4%	1,366	11.0%	1,470	10.3%	+237.6%
経常利益	342	3.7%	1,059	9.7%	858	8.0%	1,098	8.8%	2,148	15.0%	+527.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	172	1.8%	719	6.6%	526	4.9%	1,023	8.2%	1,807	12.6%	+946.3%
1株当たり 四半期純利益 (潜在株式調整前)	5.71円		23.77円		17.39円		33.81円		59.71円		

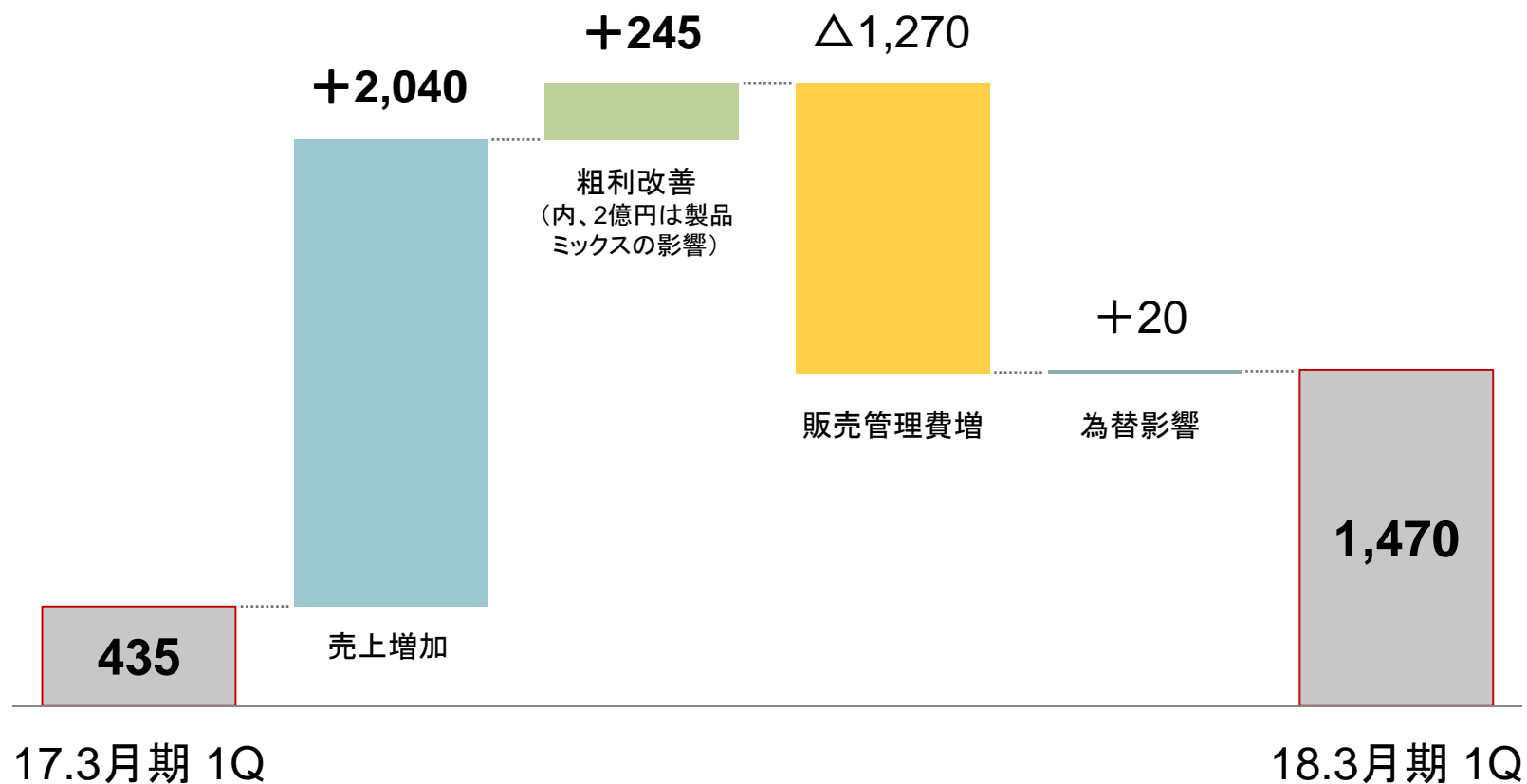
※APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約2.5億円を含む

1.2 連結営業損益変動要因

APEMグループ買収に伴う販売管理費の増加(※)があったものの、主力製品群の売上増加や製品ミックスの改善などもあり、前年同期比で約10.3億円増加

※APEMグループ買収に伴う、のれん償却費約2.5億円を含む

(単位:百万円)

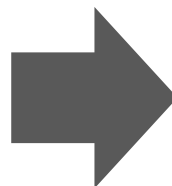


1.3 製品別売上状況

製品別売上区分を、事業区分に即して変更

変更前

旧区分	主な製品
制御機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・表示灯 ・制御用リレー ・サーキットプロテクタ ・光電スイッチ ・安全関連機器 ・産業用LED照明
制御装置およびFAシステム製品	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・自動認識機器
制御用周辺機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・ソケット
防爆・防災関連機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・各種防爆関連機器
その他の製品	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・ファインバブル発生装置 ・セキュリティシステム



変更後

新区分	主な製品
HMIソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯 ※APEM製品を含む
盤内機器ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明
オートメーションソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・光電スイッチ ・自動認識機器
安全・防爆ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関連機器 ・防爆関連機器
システム	<ul style="list-style-type: none"> ・協働ロボットシステム ・各種システム
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・次世代農業ソリューション ・ウルトラファインバブル発生装置

1.3 製品別売上状況

製品群

HMI	盤内機器	オートメーション	安全・防爆	システム	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯  <p>APEM's Products</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明     	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・光電スイッチ ・自動認識機器    	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関連機器 ・防爆関連機器    	<ul style="list-style-type: none"> ・協働ロボットシステム ・表示器複合システム ・セキュリティシステム ・その他各種システム  	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・次世代農業ソリューション ・ウルトラファインバブル発生装置   

1.3 製品別売上状況



製品別売上状況

単位:百万円
(構成比)

	18.3月期 1Q	17.3月期 1Q	前年同期比
HMIソリューション	6,952 (48.5%)	2,930 (31.3%)	+137.3%
盤内機器ソリューション	2,754 (19.2%)	2,532 (27.1%)	+ 8.8%
オートメーションソリューション	1,730 (12.1%)	1,306 (14.0%)	+ 32.5%
安全・防爆ソリューション	1,490 (10.4%)	1,166 (12.5%)	+ 27.7%
システム	732 (5.1%)	552 (5.9%)	+ 32.5%
その他	682 (4.8%)	873 (9.3%)	△ 21.8%
合計	14,344 (100.0%)	9,361 (100.0%)	+ 53.2%

HMIソリューション

制御用操作スイッチが好調に推移したことに加え、当期よりAPEMの売上寄与があったことから売上は大幅に増加
(※APEMを除いた場合は、前年同期比+27%)

盤内機器ソリューション

制御用リレーや端子台の売上が伸長

オートメーションソリューション

自動認識機器やプログラマブルコントローラの売上が増加

安全・防爆ソリューション

主に安全スイッチやイネーブル装置などの安全関連機器が伸長

システム

半導体・液晶製造装置用の制御盤の売上が堅調に推移

その他

メガソーラーなど、再生可能エネルギー事業の売上が減少

1.4 地域別売上状況



APEMグループの子会社化により、更なるグローバル化に対応するため、地域別売上区分を変更

地域別売上状況

単位:百万円 (構成比)	18.3月期 1Q	17.3月期 1Q	前年同期比
日本	6,539 (45.6%)	5,764 (61.6%)	+ 13.4%
海外	7,804 (54.4%)	3,597 (38.4%)	+117.0%
米州	2,340 (16.3%)	1,281 (13.7%)	+ 82.5%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	2,461 (17.2%)	426 (4.6%)	+477.4%
アジア・ パシフィック	3,002 (20.9%)	1,888 (20.2%)	+ 58.9%
合計	14,344 (100.0%)	9,361 (100.0%)	+ 53.2%

日本 前期比 +13.4%

- 主に制御用操作スイッチや安全関連機器などの売上が堅調に推移

海外 前期比 +117.0%

- APEMの売上寄与により、欧州を中心に海外売上が拡大
- 欧州において、プログラマブルコントローラの売上が増加
- アジア・パシフィックでは、中国での販売が好調に推移

(※APEMを除いた場合は、前年同期比+27%)

1.5 連結業績概要 <連結貸借対照表>



2018年3月期 第1四半期 連結貸借対照表概要

※取得したAPEMグループは2017年3月期末でBS連結化

資産のポイント

- 借入金の返済等により現金及び預金が減少し、固定資産も減少したことなどにより、総資産は前期末比約18億円減少。

負債のポイント

- 買収資金等を含む借入金の返済等により、負債は前期末比約19億円減少

純資産のポイント

- 為替換算調整勘定が減少した一方、利益剰余金が増加したことなどにより、純資産は前期末比約2億円増加

(単位:百万円)

科目	18.3月期 (1Q)	17.3月期 (当会計年度末)	前会計年度末比 増減
流動資産	34,670	35,936	△1,265
固定資産	46,644	47,144	△ 499
流動負債	42,823	44,662	△1,839
固定負債	4,705	4,794	△ 88
純資産	33,785	33,623	+ 162
総資産	81,314	83,080	△1,765
自己資本比率	41.2%	40.1%	

1.6 連結業績概要 <連結CF計算書>



2018年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要

営業活動によるCF

- たな卸資産が増加した一方、四半期純利益の計上などにより、7億円となった

投資活動によるCF

- 主に、固定資産の取得などにより、△3億円となった

財務活動によるCF

- 借入金の返済や、配当金の支払いなどにより、△26億円となった

(単位:百万円)

	18.3月期 1Q	17.3月期 1Q	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	763	△ 854	+1,617
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 386	△ 281	△ 104
フリー・キャッシュ・フロー(FCF)	377	△1,135	+1,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,658	△ 534	△2,123
現金及び現金同等物の期末残高	9,672	8,677	+ 995
設備投資額	450	408	+ 42
減価償却費	477	262	+ 215

2. 2018年3月期 連結業績予想

2.1 2018年3月期 連結業績予想



HMI機器や安全関連機器が好調に推移していることに加え、APEMグループの業績への寄与や、為替の円安傾向もあり、業績予想を修正

2018年3月期 第2四半期(累計)業績予想 ※日本基準

(単位:百万円)

	今回予想	前回予想 (5月12日発表)	増減率	(参考) 17.3期実績
売上高	28,000	26,500	+ 5.7%	20,257
営業利益	2,800	2,300	+ 21.7%	1,502
経常利益	3,200	1,900	+ 68.4%	1,401
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,700	1,200	+125.0%	891
1株当たり四半期純利益	89.12円	39.70円	+49.42円	29.48円

2018年3月期 通期業績予想 ※日本基準

(単位:百万円)

	今回予想	前回予想 (5月12日発表)	増減率	(参考) 17.3期実績
売上高	56,500	55,500	+ 1.8%	43,426
営業利益	5,650	5,000	+ 13.0%	3,547
経常利益	5,800	4,600	+ 26.1%	3,357
親会社株主に帰属する当期純利益	4,200	2,900	+ 44.8%	2,440
1株当たり当期純利益	138.62円	95.80円	+42.82円	80.68円

2.1 2018年3月期 連結業績予想



※日本基準 (単位:百万円)	18.3月期 (今回発表)			18.3月期 (前回発表)			17.3月期 (実績)	
	予想	対売上比	前期比	予想	対売上比	前期比	実績	対売上比
売上高	56,500	100.0%	+30.1%	55,500	100.0%	+27.8%	43,426	100.0%
売上総利益	24,150	42.7%	+34.0%	23,520	42.4%	+30.5%	18,027	41.5%
販売費及び一般管理費	18,500	32.7%	+27.8%	18,520	33.4%	+27.9%	14,479	33.3%
営業利益	5,650	10.0%	+59.3%	5,000	9.0%	+40.9%	3,547	8.2%
経常利益	5,800	10.3%	+72.7%	4,600	8.3%	+37.0%	3,357	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,200	7.4%	+72.1%	2,900	5.2%	+18.8%	2,440	5.6%
EBITDA	8,450	15.0%	+77.7%	7,820	14.1%	+64.5%	4,755	11.0%
USDレート (円)		110円			108円			108.38円
EURレート (円)		120円			118円			118.79円

2.1 2018年3月期 連結業績予想

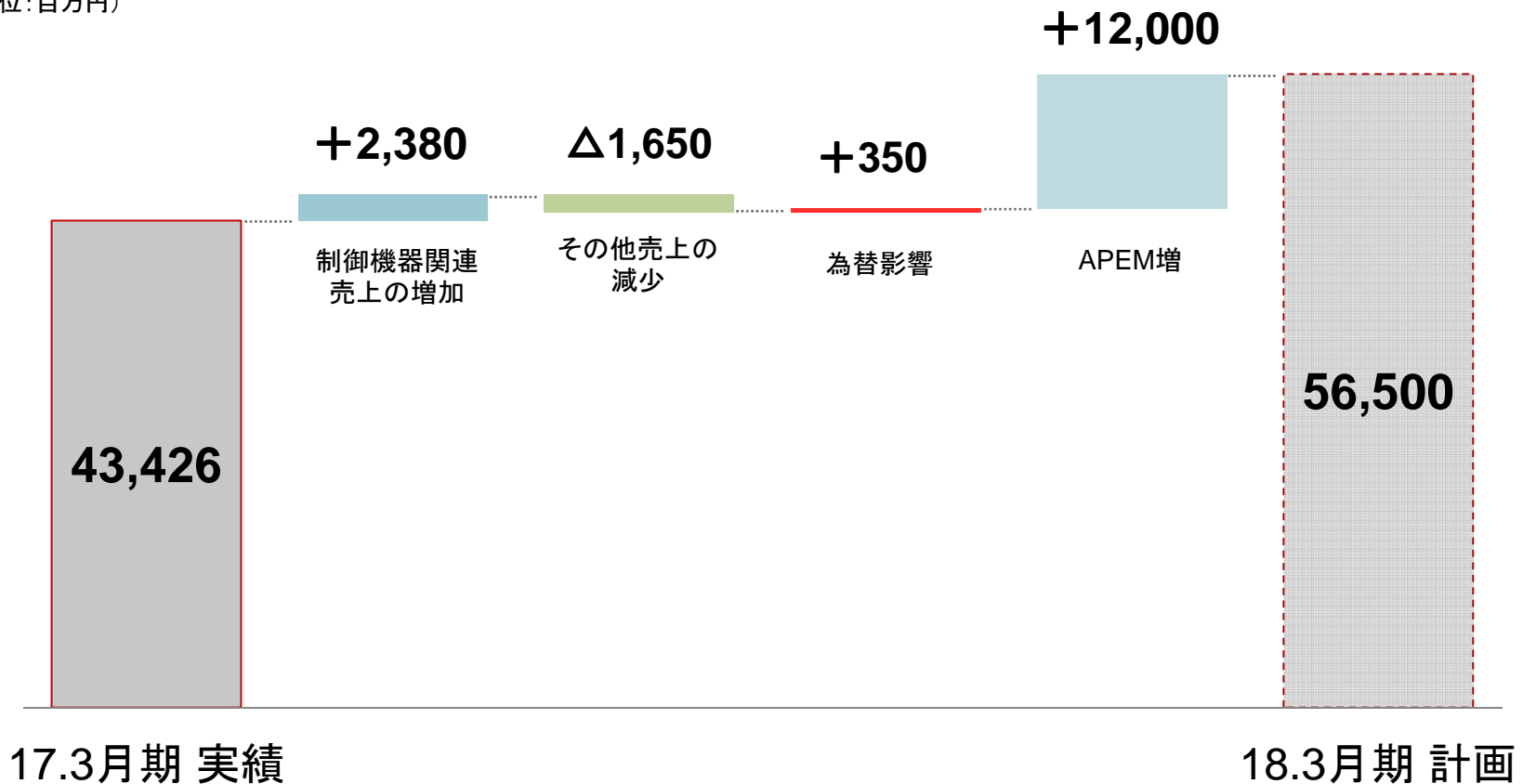


(単位:百万円)	18.3月期 予想	17.3月期 実績	前期比
HMIソリューション (APEMを除く)	26,000 (14,000)	12,881	+101.8% (+ 8.7%)
盤内機器ソリューション	10,800	10,607	+ 1.8%
オートメーションソリューション	6,700	6,084	+ 10.1%
安全・防爆ソリューション	5,600	5,250	+ 6.7%
システム	3,300	2,851	+ 15.7%
その他	4,100	5,751	△ 28.7%
合 計	56,500	43,426	+ 30.1%
国内売上高	27,800	27,939	△ 0.5%
海外売上高 (APEMを除く)	28,700 (16,700)	15,486	+ 85.3% (+ 7.8%)
(海外比率)	(50.8%)	(35.7%)	

2.2 2018年3月期 連結売上高変動要因

主力制御機器製品の売上増加および、為替の変動による影響を考慮し、業績を修正

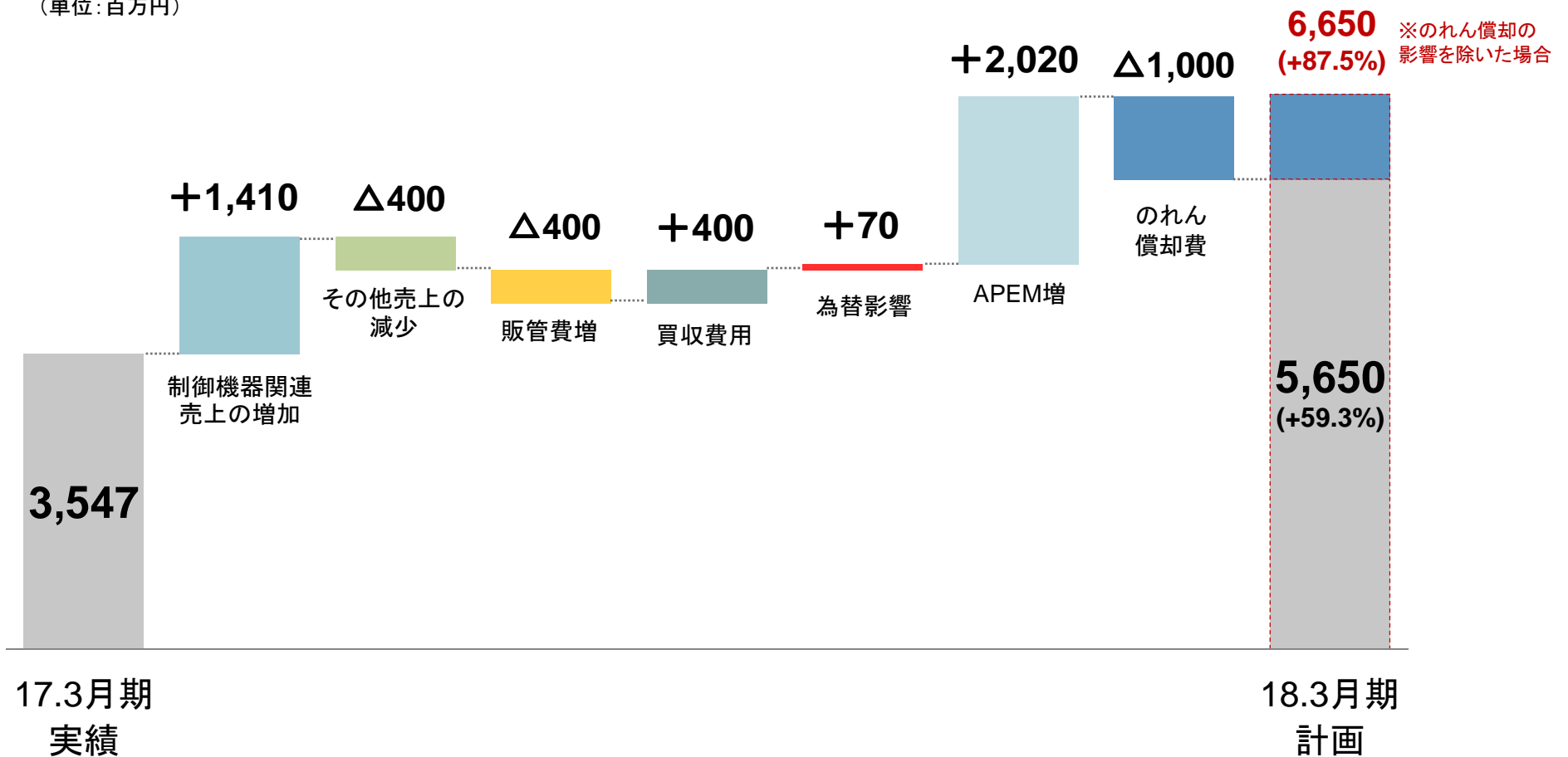
(単位:百万円)



2.2 2018年3月期 連結営業損益変動要因

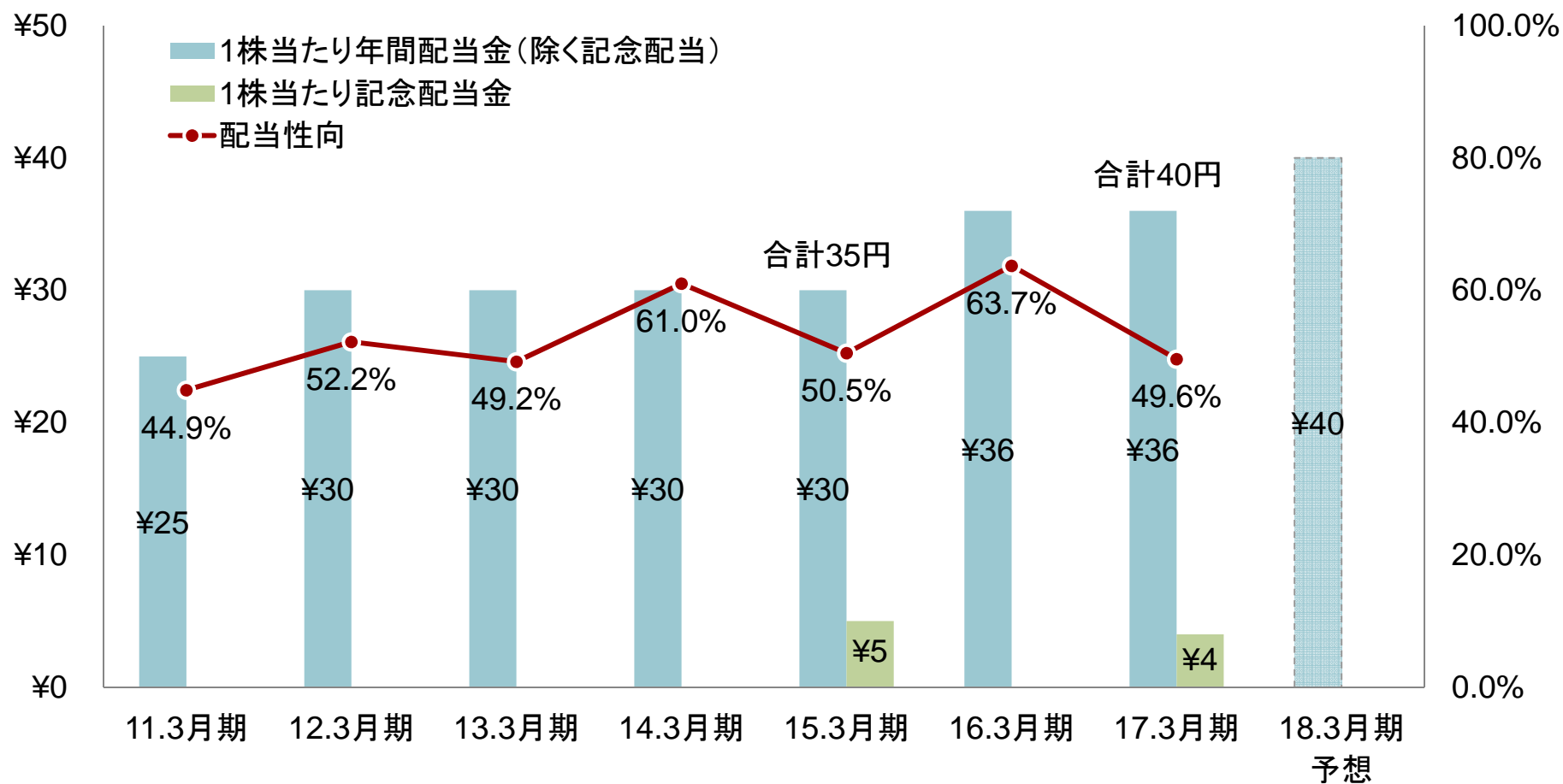


(単位:百万円)



2.3 配当についての方針

安定的かつ、持続的な配当政策を実施
 ー成長投資とのバランス配分



3. ご参考資料

3.1 IFRSベースの連結業績予想



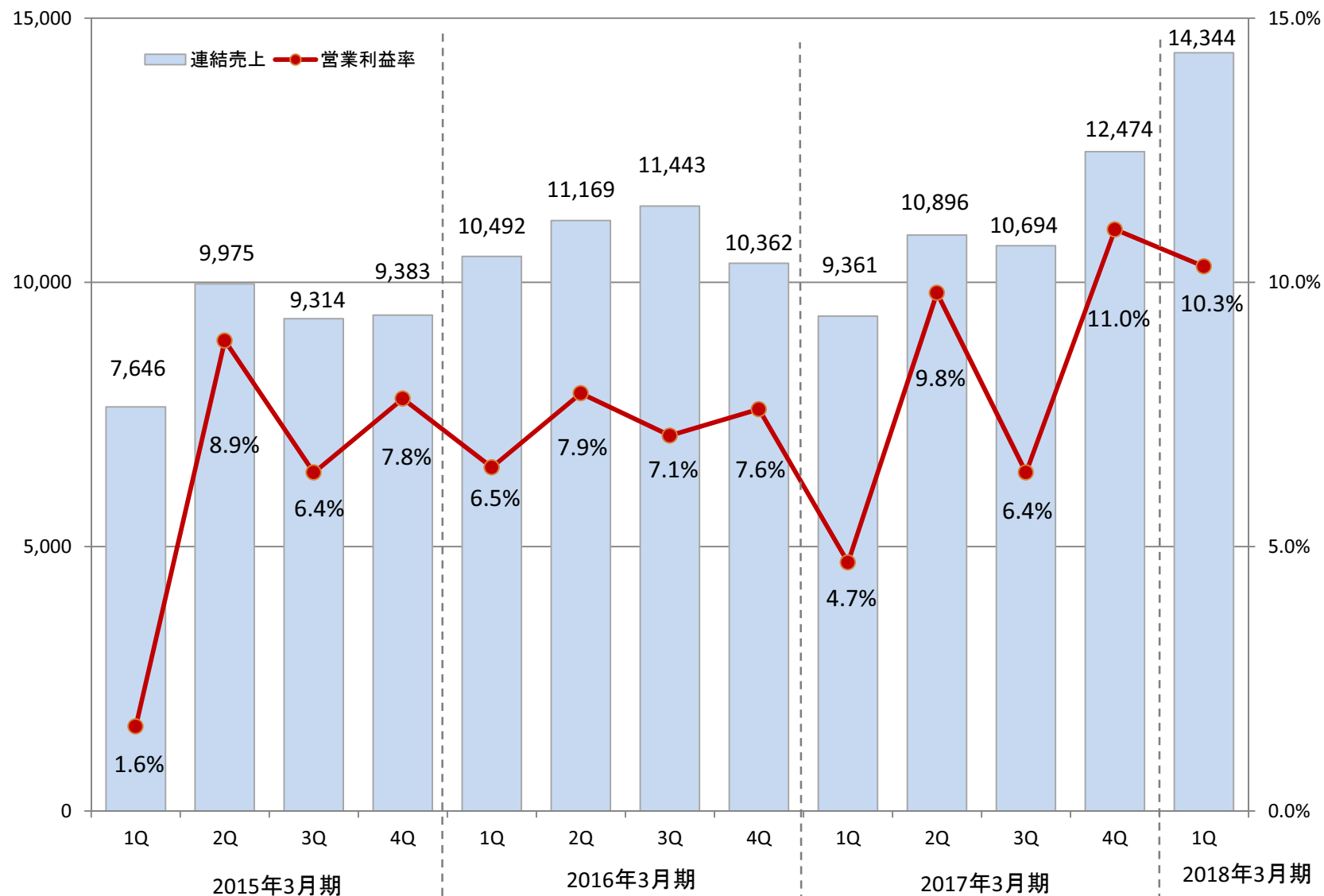
(参考) IFRSベース

(単位:百万円)	18.3月期 (IFRS概算:修正計画)			18.3月期 (日本基準:修正計画)			17.3月期 (日本基準)	
	予想	対売上比	前期比	予想	対売上比	前期比	実績	対売上比
売上高	56,500	100.0%	+30.1%	56,500	100.0%	+30.1%	43,426	100.0%
売上総利益	24,150	42.7%	+34.0%	24,150	42.7%	+34.0%	18,027	41.5%
販売費及び一般管理費 ^(※)	17,500	31.0%	+20.9%	18,500	32.7%	+27.8%	14,479	33.3%
営業利益 ^(※)	6,650	11.8%	+87.5%	5,650	10.0%	+59.3%	3,547	8.2%
経常利益 ^(※)	6,800	12.0%	+102.6%	5,800	10.3%	+72.7%	3,357	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ^(※)	5,200	9.2%	+113.0%	4,200	7.4%	+72.1%	2,440	5.6%
EBITDA	8,450	15.0%	+77.7%	8,450	15.0%	+77.7%	4,755	11.0%
USDレート (円)		110円			—		108.38円	
EURレート (円)		120円			—		118.79円	

※日本基準とIFRS概算の差額:のれんの非償却化等の影響

3.2 売上高・営業利益率 四半期推移

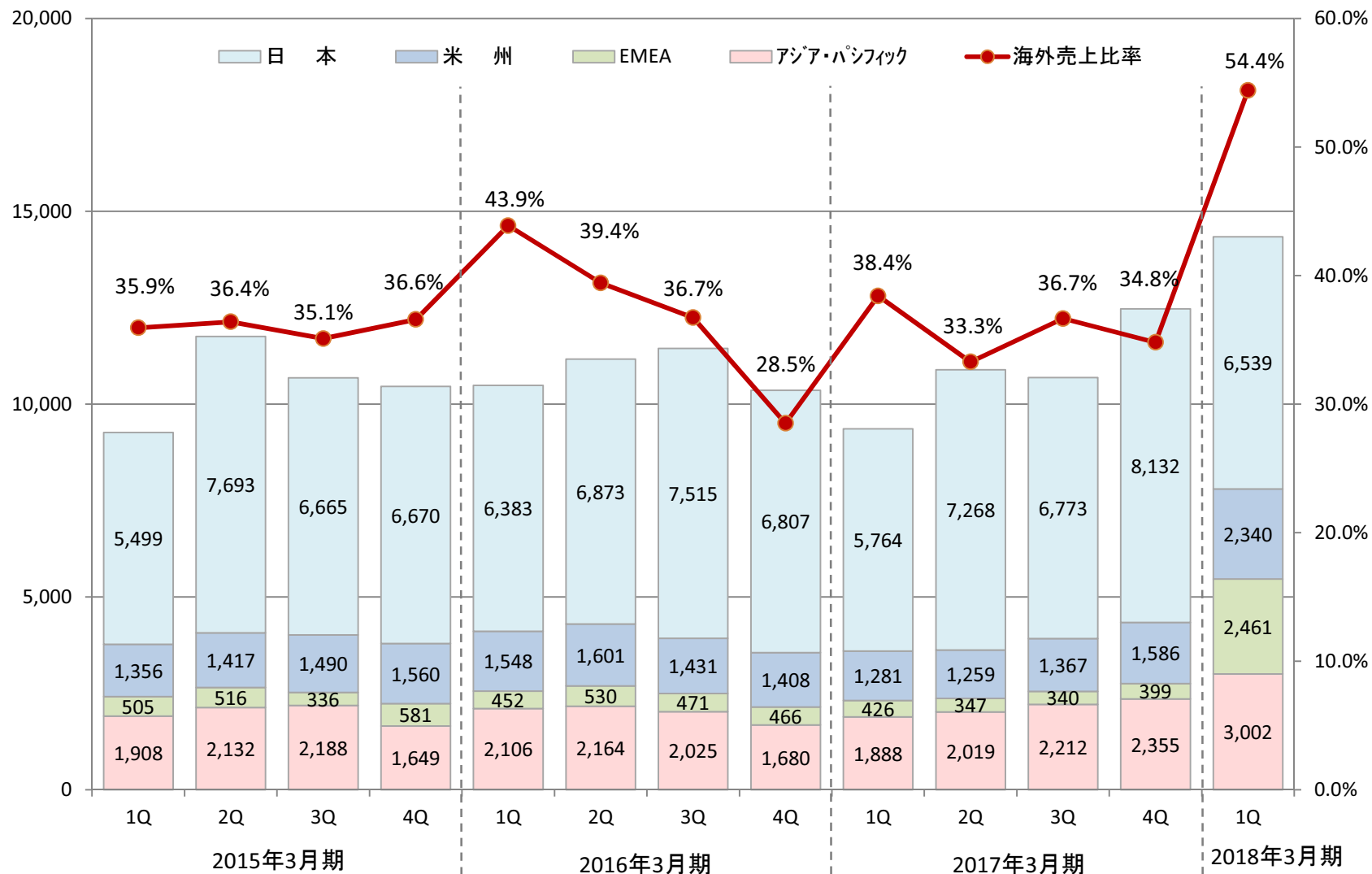
(単位:百万円)



3.3 地域別売上高 四半期推移



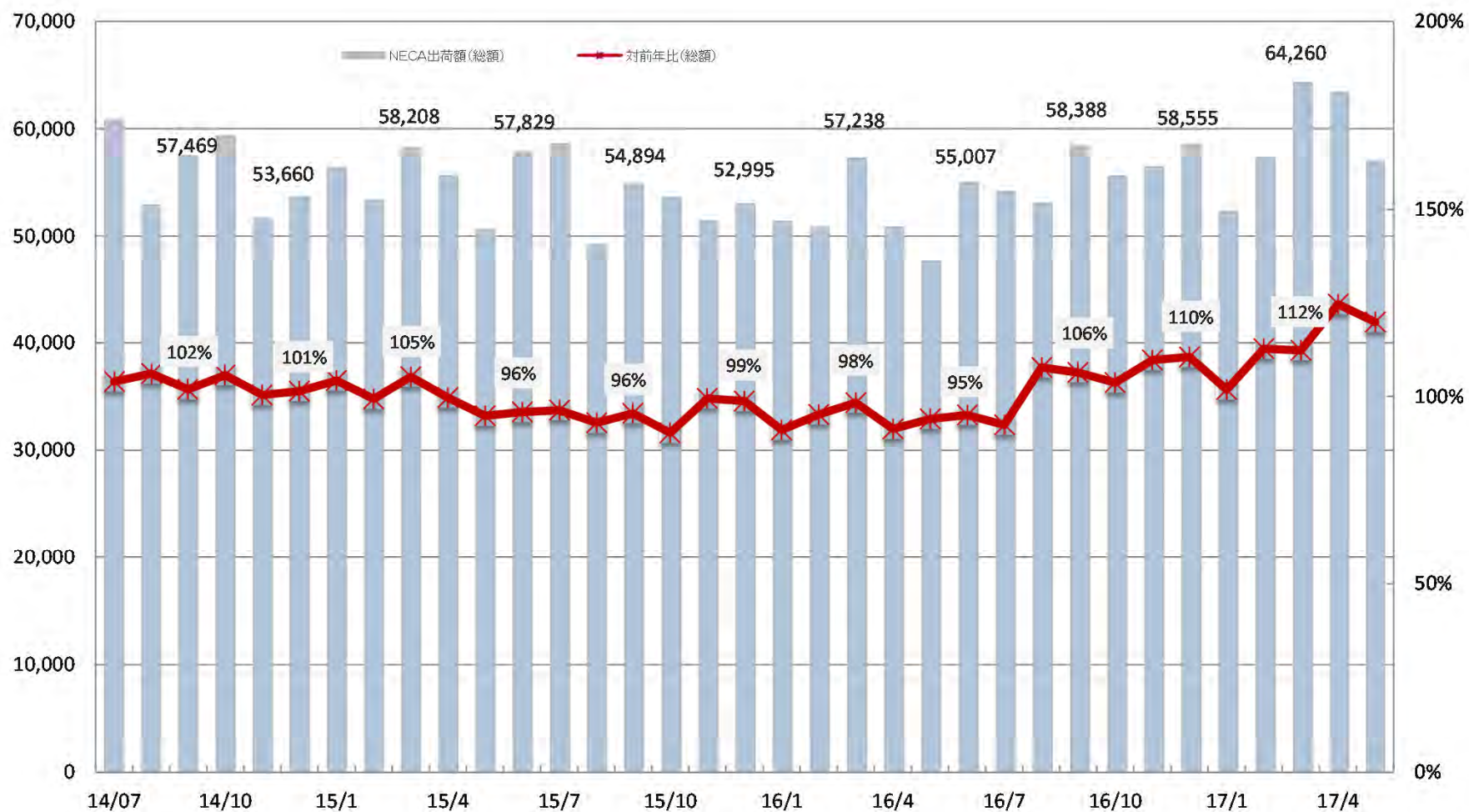
(単位:百万円)



3.4 業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)

14年7月～17年5月の業界出荷額推移と対前年比の状況

(単位:百万円)



この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社

経営管理部 経営企画グループ

TEL :06-6398-2550

FAX :06-6398-2587

E-mail : y.ogawa@jp.idec.com

